



## Press Release

2019年5月吉日

※本プレスリリースは、2019年4月29日にドイツ・ヘンケル本社が発表したプレスリリースの日本語訳版です。本プレスリリースは英語が原本であり、その内容・解釈については英文プレスリリースが優先します。

プラスチックバンクとのパートナーシップが新たな段階に

### ヘンケル、ビューティーケアとランドリー&ホームケアの製品パッケージに「ソーシャルプラスチック®」を使用

- ソーシャルプラスチックは循環経済に寄与します
- 海のプラスチック廃棄物の削減と、貧困層の人々の生活の改善を目指す共同コミットメント
- VernelブランドとPro Natureシリーズ(2019年夏以降)、ならびにNature BoxとFa(2019年6月発売)の特別版製品ボトルは、ソーシャルプラスチックを含む再生プラスチック100%使用となります

デュッセルドルフ – ヘンケルは、社会的企業であるプラスチックバンクとのコラボレーションを次の段階に進めようとしています。一般消費者向け製品を扱うランドリー&ホームケア事業部門とビューティーケア事業部門は、100%再生プラスチック製の製品パッケージを採用します。そのうち最大50%がソーシャルプラスチック、すなわち、海や河川に流れ込む前に収集されたプラスチックとなります。これにより、プラスチックの循環バリューチェーンに対するヘンケルのコミットメントが強化されると同時に、貧困層の人々に機会を提供することができます。

#### プラスチック廃棄物と貧困の解決策

ヘンケルは [2017年からプラスチックバンクとパートナーシップを結んでいます](#)。その共通の目標は、海のプラスチック廃棄物を削減しながら、特に廃棄物管理のインフラがない国における貧困層の人々の生活を改善することです。ヘンケルの支援を受けて、プラスチックバンクは、世界で最も貧しい国の一つである[ハイチに3つの新しいプラスチック収集センター](#)を開設しました。地域住民は、集めたプラスチック廃棄物を収集センターに持ち込むことで、金銭や品物、サービスなどと交換することができます。こうして収集された「ソーシャルプラスチック」と呼ばれる資材は、プラスチックのバリューチェーンに再び組み込まれます。

#### ヘンケルの製品パッケージにソーシャルプラスチックを採用

[パイロットプロジェクトの成功](#)を受けて、現在、ヘンケルはさらなる前進と、さまざまな製品パッケージへのソーシャルプラスチックの採用に向けて取り組んでいます。



- ドイツでは7月より、Biff、Pril、Sidolinブランドの全Pro Natureクリーニング製品のPETボトルパッケージ、および織物仕上げ剤、Vernel Fresh Controlのボトルパッケージは100%再生プラスチック製となり、そのうちの25%はソーシャルプラスチックとなります。
- さらに6月には、ビューティーケア事業部門がドイツで、Nature Boxの「Meeres Glück」と、Faの「Meeres Liebe」からシャンプーとシャワージェルの特別版を発売します。この2つの製品のボトルパッケージは100%再生プラスチック製で、そのうちの50%がソーシャルプラスチックとなります。

ヘンケルのサステナビリティ評議会の共同議長で、ランドリー&ホームケア R&D 統括責任者のトーマス・ミュラー-キルシュバウムは、「2019 年には、合計でおよそ 200 トンのソーシャルプラスチックがヘンケル製品用に加工されます。このプラスチックが海に流出することはありません。当社は、ソーシャルプラスチックを長期間にわたって製品パッケージに使用することにより、循環経済に寄与するという当社のコミットメントを強化すると同時に、ハイチの人々に長期的な展望をもたらすべく取り組んでいます」と述べています。

ヘンケルビューティーケア事業部門コーポレート・ディレクター・インターナショナルのサスキア・シュマウスは、「私たちは、まもなく発売される Fa および Nature Box の新製品にサステナビリティを着実かつ順調に組み込み、プラスチックバンクと力を合わせて、海洋プラスチックという地球規模の問題に取り組むことができると期待しています」と述べています。

プラスチックバンクの CEO であるデイヴィッド・カツ氏は「プラスチックバンクは、よりよい世界作りに貢献するバリューチェーンを生み出しています。ヘンケルと私たちのパートナーシップは、協力関係を築くことによって何が達成できるかを表す良い例です。総合的なアプローチで廃棄物の問題に取り組み、また同時に世界の貧困層の人々をサポートすることで、真の付加価値をともに生み出すことができます」と述べました。

## ヘンケルのパッケージ戦略および目標への寄与

ソーシャルプラスチックを用いた製品パッケージの採用は、ヘンケルがどのようにして[サステナブルパッケージの目標](#)を達成しようとしているかのもう一つの例に過ぎません。ヘンケルは、ヨーロッパで販売される消費者製品のパッケージに使用される再生プラスチックの割合を 2025 年までに 35%まで増やすことを目指しており、100%再生プラスチック製のパッケージラインを拡大しています。さらに、2025 年までに、ヘンケルのパッケージは 100%リサイクル、再使用、生分解\*が可能となります。

ヘンケルのパッケージ戦略および目標についての詳しい情報は、[www.henkel.com/sustainability/positions/packaging](http://www.henkel.com/sustainability/positions/packaging)をご覧ください。

\*残留物がリサイクル可能性に影響する場合はある接着剤製品を除く

## ヘンケルについて

ヘンケルはバランスのよい、多角的なポートフォリオを備え、産業および一般消費者向け事業をグローバルに展開しています。優れたブランドとイノベーション、テクノロジーを誇るヘンケルは、アドヒーズテクノロジー（接着技術）、ビューティーケア、ランドリー＆ホームケアの3分野において、グローバルリーダーとしての地位を維持しています。1876年に創立し、140年以上に及ぶ成功の歴史があるヘンケルは、ドイツのデュッセルドルフに本社を置き、世界に約53,000名の社員を擁しています。サステナビリティの分野をリードする存在として評価されるヘンケルは、多くの国際的指標やランキングでトップの地位を維持しています。2018年の売上高は200億ユーロ、営業利益はおよそ35億ユーロに上ります。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。さらなる情報はこちら [www.henkel.com](http://www.henkel.com) をご覧ください。

ヘンケルジャパンホームページ: <http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ: <https://www.facebook.com/HenkelJapan>

— 本件に関するお問合せ先 —

ヘンケルジャパン株式会社 広報室 小野尾 秀美

TEL: 03-5783-1219 e-mail: [hidemi.onoo@henkel.com](mailto:hidemi.onoo@henkel.com)